

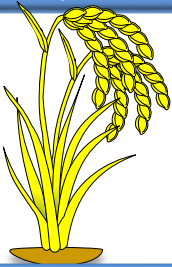
# ちほみのり速報

## No.1

『早生』多収米の確立を目指して!!

秋麦の候、田植え作業から約1ヵ月が経過しました。4月の強風の影響により植え痛みにより障害が圃場によっては発生しています。5月上旬から中旬の気温や日射量は平年並みでしたが、全般的に水稻の生育は弱く、進捗は遅延気味です。引き続き、浅水管理を慣行し茎数増加を促しましょう。また、例年ですと梅雨入りは6月14日頃ですが、太平洋高気圧の北への張り出しにともなう梅雨前線の南下の影響により不確実性はありますが本年度は、梅雨入りが遅れるとの報道もあります。

### 1. 品種特徴と収量目標



- ◆ 品種名 : ちほみのり
- ◆ 作 型 : 早生
- ◆ 収量目標 : 600kg/10a
- ◆ R5最多収量 : 610kg/10a

### 2. JA生育調査状況（6月5日現在）

| 栽培区分 | 平均作業日 | 草丈cm | 茎数本/㎡ | 葉令 | 葉色  |
|------|-------|------|-------|----|-----|
| 移植   | -     | 26.1 | 177.8 | -  | 4.2 |

#### 【特性】

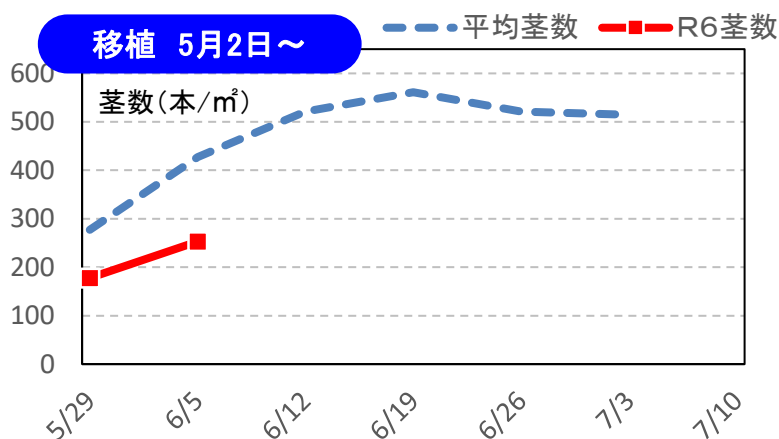
- 多収でいもち病に強く、良質・良食味である。
- 稈長と穂長はやや短く、穂数はやや多い。偏穂数型である。
- 耐倒伏性は“強”で、移植栽培、直播栽培いずれにおいても倒伏が少ない

#### 【栽培のポイント】

- 葉いもち抵抗性は“強”、穂いもち抵抗性は“やや強”である。
- 縞葉枯病には“罹病性”である。白葉枯病抵抗性は“やや弱”である。

- 生育は、草丈は短く、茎数も少ない状況葉色は先週より濃く、色戻りがあり生育が来週にかけて回復傾向です。

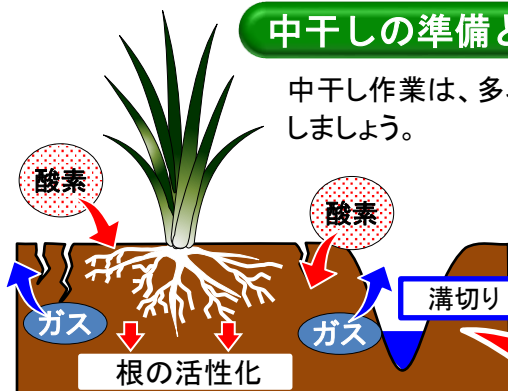
### 3. 茎数の推移と今後の管理



### 4. ちほみのり栽培管理のポイント！

#### 中干しの準備と実施

中干し作業は、多収穫を図るために大変重要な管理です。適期に適度な中干し管理を励行しましょう。



#### ① 中干しの多収穫効果 (適正茎数・粒数と登熟向上)

- 無効分げつの抑制
- 受光体制の向上
- 倒伏防止
- 根の活性化

溝切りで中干し効果アップ

#### ② 中干しの程度

- 粘土土壌(湿田)
- 生育過剰

強め(早め)  
の中干し

- 砂質土壌(乾田)
- 生育不足

弱め(遅め)  
の中干し